

乳酸		441000			
		担当部署			
LacA		生化			
検査オーダー					
患者同意に関する要求事項		特記事項なし			
オーダーリング手順	1	電子カルテ→指示①→検査→*2.分野別→生化学→			
	2				
	3				
	4				
	5				
検査に影響する臨床情報		解糖阻止剤入りの採血管でも氷冷しないと徐々に解糖が進み乳酸は増加する。			
検査受付時間		8 : 15 ~ 16 : 00			
検体採取・搬送・保存					
患者の事前準備事項		特記事項なし			
検体採取の特別なタイミング		特記事項なし			
検体の種類	採取管名	内容物	採取量	単位	
1 全血	1 3 灰	フッ化 Na・EDTA	2	mL	
2 -	-	-	-	-	
3 -	-	-	-	-	
4 -	-	-	-	-	
5 -	-	-	-	-	
6 -	-	-	-	-	
7 -	-	-	-	-	
8 -	-	-	-	-	
検体搬送条件		冷蔵			
検体受入不可基準		1)採取容器違いの検体 2)バーコードラベルの貼られていない検体 3)固形物 4)粘性のある検体			
保管検体の保存期間		当日保存のみ(追加検査については、検査室に要問合せ)			
検査結果・報告					

検査室の所在地		病院棟 3 階 中央検査部				
測定時間		当日中～翌日				
生物学的基準範囲		4-16mg/dL(成人) 5-18mg/dL(小児) N-アッセイ L LAC ニットーボ-添付文書				
臨床判断値		設定なし				
基準値					単位	mg/dL
共通低値	共通高値	男性低値	男性高値	女性低値	女性高値	
4	16	設定なし	設定なし	設定なし	設定なし	
パニック値	高値	設定なし				
	低値	設定なし				
生理的変動要因		特記事項なし				
臨床的意義		<p>乳酸は α ヒドロキシ酸の一つで、解糖系代謝経路の最終産物で、LDH(乳酸脱水素酵素)の作用によりピルビン酸から NADH により還元されて産生される。</p> <p>乳酸は酸塩基平衡に大きな役割を果たしている。</p> <p>通常、乳酸/ピルビン酸の比はほぼ 10 : 1 に保たれているが、生体内の NADH による酸化が障害されると上昇し、高乳酸血症を起こす。</p> <p>血中乳酸濃度が 18mg/dl 以上となり、血液の pH が酸性側に傾いた場合を乳酸アシドーシスと呼ぶ。</p> <p>乳酸アシドーシスをおこす原因となるものには、組織循環不全による低酸素血症によるものと、糖尿病や肝不全などの代謝性のものの二種類がある。</p> <p>三菱化学メディエンス 検査項目解説 改訂第 4 版 55</p>				